

事務事業名	今宮福祉企業センター管理運営事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	S37 終了
H29作成課等名	福祉課	H29係等名	今宮福祉企業センター		H28担当課等名 福祉課	
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			
	施策	36	生活困難者の自立及び支援			
目的	対象(誰・何を)	授産施設利用者		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	利用者がセンターを利用して、安心して生活を営めるようにする			定員	28年度数値
	向上させたい上位施策の成果指標	生活保護を受けている人の中で自立した人の数				30
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	月平均 利用者数/定員 (%)		100	90	100
	定性目標					28年度実績 83.3
事業概要	生活困窮者・障害者等に対して、就労又は技能の取得のために必要な機会及び場所を提供し、生活の安定と、自立の助長を支援する。 そのための施設の効率的で安定した運営を行う。					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 就労の場の提供 センターで受託する仕事の確保(仕事内容:菓子箱詰め、茶箱折りほか)			1 (1)年間実利用者数 (2)年間受託収入額		1 (1)31人 (2)7,215,010円
	2 自立支援 就労支援のための技能訓練・生活訓練			2 (1)月平均利用者数 (2)1人当たり月平均賃金		2 (1)25.0人 (2)23,219円
3 施設の環境整備 施設入口の舗装工事(145㎡の舗装工事)			3 (1)舗装工事		3 (1)一式	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		25,474	26,776	24,308	0	(国)福祉企業センター措置負担金(3/4) (そ)福祉企業センター措置負担金(他市町村分)140千円、一般利用者負担金 43千円、諸収入 12,048千円
国庫支出金		12,709	16,518	12,077		
県支出金						
起債						
その他		12,765	10,258	12,231		
一般財源						
人件費計(千円)②		358	0	358	0	
正規職員所要時間		100		100		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		25,832	26,776	24,666	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	年間受託収入額は、景気変動及び利用者の減少により前年度より800千円弱減少した。民間企業への就職者は3人であった。利用者の受け入れを積極的に取り組んだが、退所者もあり結果として利用者が減少してしまった。					
改革改善の考え方	①問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備が老朽化しており、安全性や利用者の厚生のためにも、整備が今後必要となる。</li> <li>景気の変動により受託量に影響があり、今後安定した受託収入を得ることが出来るか不透明。</li> </ul>				
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>改修・修繕工事</li> <li>新規受託取引業者の開拓・取引業者や業種の多角化・福祉企業センター間で作業の分担を行う。</li> </ul>				